硬派弦楽アンサンブル「石田組」

石田組

神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ソロ・コンサートマスター石田泰尚プロデュース男性弦楽アンサンブル

石田 泰尚 Vn　**塩田　脩** Vn　**櫻井　純** Vn　**双紙　正哉** Vn　**村井　俊朗** Vn
生野 正樹 Vla　**萩谷金太郎** Vla　**門脇大樹** Vc　**西谷　牧人** Vc　**米長　幸一** Cb

Program

シベリウス／アンダンテ・フェスティーヴォ　チャイコフスキー／弦楽セレナードハ長調op.48　バーバー／弦楽のためのアダージョ
ディープ・パープル（近藤和明編曲）／紫の炎　J. ウィリアムズ（松岡あさひ編曲）／シンドラーのリスト
レッド・ツェッペリン（近藤和明編曲）／カシミール　クイーン（松岡あさひ編曲）／ボーン・トゥ・ラブ・ユー

プレイガイド＜2021年3月21日(日)　10:00発売＞

キョードー東京　https://tickets.kyodotokyo.com/ishida21
チケットぴあ　https://w.pia.jp/t/ishida21/
イープラス　https://eplus.jp/ishida21/
ローソンチケット　https://l-tike.com/ishida21/

【発売日初日】※発売日初日は特別電話もしくはWEBのみの受付 ＜店頭販売はございません＞
市川市文化会館（仮）事務所　☎ 047-393-7111＜特別電話＞
財団公式HP　https://www.tekona.net/

【発売日翌日以降】
市川市文化会館（仮）事務所　☎ 047-379-5111
行徳文化ホールI&I　☎ 047-701-3011
芳澤ガーデンギャラリー　☎ 047-374-7687
財団公式HP　https://www.tekona.net/

2021年5月23日(日)

14:00開演（13:30開場）
行徳文化ホールI&I
市川市末広1－1－48

1階席　6,000円
2階席　5,000円
※未就学児入場不可

※「劇場・音楽堂等における新型コロナウィルス感染症拡大予防ガイドライン」に従い、公演を実施致します。
新型コロナウィルス感染予防対策についての詳細は、財団ホームページ（http://www.tekona.net/)をご確認下さい。

◆ 主催：（公財）市川市文化振興財団　市川市文化会館(仮)事務所内【市川市南八幡3－12－21　MC本八幡5F　☎ 047-379-5111】
◆ 制作：キョードー東京　◆協力：ミュージシャンズ・パーティー
◆ 問合せ：キョードー東京　☎ 0570-550-799　【オペレーター受付時間（平日11:00～18:00／土日祝10:00～18:00）】

硬派弦楽アンサンブル「石田組」出演者プロフィール

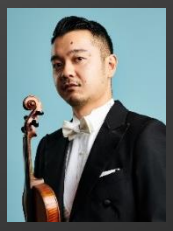
Ishida-Gumi Profile

石田 泰尚 Yasunao Ishida／ヴァイオリン

©藤本史昭

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。　新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。幅広いレパートリーを誇り神奈川フィル他各地のオーケストラと協奏曲の演奏やリサイタルを行いソリストとしての顔も持つ。自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル“石田組”、新しいスタイルのピアソラを追及した“トリオリベルタ”、ピアニスト及川浩治の呼びかけで結成されたピアノトリオ “Bee”など、様々なユニットでも独特の輝きを見せる。 結成時から参加するYAMATO String Quartetでは20年以上に渡り唯一無二のヴァイオリニストとしてグループの方向性を決定づけてきた。2019年2本のヴァイオリンとピアノによる新ユニット「Dos del Fiddles」に参加。
2018年「音楽の友」 4月号「クラシック音楽ベストテン」においてソリスト・室内楽など4部門にランクインするなど各方面から高く評価されている。
ライブレコーディングにこだわったアルバムはいずれも高く評価され、石田組デビューアルバム “THE石田組”、 ソロライブアルバム第3弾となる“Mozart Live”はレコード芸術誌上で特選盤の評価を得た。
2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されその熱いステージの模様は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「ららら♪クラシック」で特集が組まれた。
2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。
使用楽器は 1690 年製 G.Tononi、1726 年製 M.Goffriller。

塩田 脩 Shu Shioda／ヴァイオリン



アメリカ合衆国ボストン生まれ。ジュリアード音楽院プレカレッジを経てニューイングランド音楽院卒業。
2010年に来日し、京都市交響楽団ゲスト首席、兵庫県芸術文化センター管弦楽団ゲストコンサートマスター、小澤征爾音楽塾コンサートマスター、水戸室内管弦楽団などを経て。2014年東京都交響楽団に入団。第１ヴァイオリン奏者をつとめる。硬派弦楽アンサンブル石田組、トリトン晴れた海のオーケストラ、サイトウキネン・オーケストラメンバー。
これまでに潮田益子、田中直子、
シャリー・ギブンスの各氏に師事。

櫻井 純 Jun Sakurai／ヴァイオリン

国立音楽大学卒業後大阪フィルハーモニー交響楽団に入団。名古屋フィルハーモニー交響楽団を経て留学、F.アゴスティーニに師事。帰国後、神奈川フィルハーモニー管弦楽団に入団、ファオシュピーラーを務める。

双紙 正哉 Masaya Soushi／ヴァイオリン

桐朋学園大学卒業。 篠崎永育、徳永二男、A.アレンコフの各氏に師事。大学在学中より広島交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団の　ゲストコンサートマスターを務める。95年、東京交響楽団のアシスタント・コンサートマスターに就任。98年退団後はソロ、室内楽を中心に活躍。
ストリングクゥルテットARCOメンバー。2004年北九州市民文化奨励賞受賞。
2005年より東京都交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者。

村井 俊朗 Toshiro Murai／ヴァイオリン

堀川高校音楽科分校（現堀川音楽高校）、桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学にて研鑽を積む。
帰国後、フリーランス奏者として神奈川フィル、東京フィル、東京シティフィル、東京ニューシティ、仙台フィルなど、日本の主要オーケストラにて客演コンサートマスターとして出演する一方、室内楽やレコーディングの分野でも活動している。

生野 正樹 Masaki Shono／ヴィオラ

大分県出身。14歳よりヴィオラを始め、洗足学園音楽大学器楽科を首席で卒業、同大学大学院修了。
内田博、岡田伸夫の各氏に師事。
ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールにて第2位入賞。日本演奏連盟のオーディションに合格し、九州交響楽団と共演。ソロアルバム 四枚組BOXCD“ノスタルジック・メロディーズ” をWanar Music Japanより発売。
これまでに日本フィル、東京シティフィル、 神奈川フィル、 広島交響楽団など全国の主要オーケストラに客演首席として参加。
2019年天皇陛下即位祝賀式典のオーケストラにてソロヴィオラ奏者を務めた。現在はオーケストラへの客演を中心に室内楽、ソロ、レコーディングなどで活躍中。昴21弦楽四重奏団、トリオAXISメンバー。

萩谷 金太郎 Kintaro Hagiya／ヴィオラ

東京都出身。3歳よりヴァイオリンを、18歳よりヴィオラを始める。東京音楽大学卒業、桐朋学園大学院大学修了。京都市交響楽団契約団員、NHK交響楽団アカデミーを経て2017年8月より東京都交響楽団ヴィオラ奏者。PMF2011、パブロカザルス国際音楽祭、アフィニス夏の音楽祭などに参加。
ヴァイオリンを藤原浜雄、ヴィオラを百武由紀、室内楽を上田晴子、岩崎洸、銅銀久弥の各氏に師事。

門脇 大樹 Hiroki Kadowaki／チェロ

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京芸術大学音楽学部卒業。日本クラシック音楽コンクール第１位・及びグランプリ。札幌チェロジュニアコンクール優秀賞・及び山藤賞。第５回ビバホールチェロコンクール第３位。読売新人演奏会出演。第７４回日本音楽コンクール第３位。ザルツブルグ＝モーツァルト国際室内楽コンクール第１位。（東京）サイトウキネン若い人のための室内楽セミナー、小沢征爾音楽塾に参加。東京芸術大学卒業後、ロームミュージックファンデーションより奨学金を得て、イタリアへ留学。ロリンマゼール指揮シンフォニカ・トスカニーニのベートーヴェン全曲演奏会に参加。 2009年夏に開催されたフィルハーモニカ・イタリアーナのオペラフェスティバルでは、首席をつとめる。その後オランダへ渡り、アムステルダム国立音楽院にて研鑽を積む。マーティン・モステルト、ダニエルエッサーに師事しながら、アンナー・ビルスマのマスタークラスを受講。
現在東京音楽大学伴奏科助手。
神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者。

西谷 牧人 Makito Nishiya ／チェロ

奈良県出身。　東京藝術大学及び大学院を修了後、米国インディアナ大学にて研鑽を積む。 これまでに河野文昭、堤剛、ヤーノシュ・シュタルケルの各氏に師事。 2005年帰国し、佐渡裕氏率いる兵庫芸術文化センター管弦楽団に創設メンバーとして在籍（～2008年）。 2015年、東京交響楽団首席ヴァイオリン奏者の清水泰明と自作自演弦楽ユニット「清水西谷」を結成、全曲オリジナル作品による「KODO」にてCDデビュー。 2013年度青山音楽賞受賞。2008～2016年東京藝術大学非常勤講師、2008～2019年東京交響楽団首席チェロ奏者を務める。
現在は独立し、バッハからジャズ、タンゴ、自作自演までジャンルを超えた演奏活動を展開している。

米長 幸一 Koichi Yonenaga ／コントラバス

10歳よりコントラバスを始め、堤俊作氏に師事。桐朋学園大学卒、研究科修了。
在学中に池松宏、ゲーリー・カー、ライナー・ツェペリッツの各氏に指導を受ける。
2000年日本演奏家協会コンクール弦楽器の部第1位。2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席コントラバス奏者を務める。